



マークがついた枠内は、議員が質問の背景や説明をまとめたものです。

マークしてある質問項目は本文に内容を掲載しています。

# 16の視点 一般質問



議員が独自の視点で市に考えを聞く一般質問は今回16名が登壇。

16のキーワードから興味あるページへどうぞ。議員の解説 も必見です！

(一般質問全編は各議員のQRコードから録画映像でご覧いただけます)

子育て支援  
帯状疱疹予防  
今後の農業  
子供の権利  
障がい者就労  
予防接種補助  
農業振興施策  
持続可能な都市  
公共トイレ  
キャリア教育  
農業問題  
後遺症の相談  
道路除雪計画  
少子化対策  
施設維持管理  
公共交通

P.13 P.12 P.12 P.11 P.11 P.10 P.10 P.9 P.9 P.8 P.8 P.7 P.7 P.6 P.6 P.5

質問項目▶ プレコンセプションケア アドバンス・ケア・プランニングと意思決定支援 子育て支援



## 子育て支援の更なる展開を

たかはし えこ  
高橋妙子  
(新風つばめ)

答弁 市の子育て施策を効果的に発信していく

問 令和6年度オープン  
予定の全天候型子ども遊戯施設に隣接している  
こどもの森では、様々なイベントが開催され、子育て支援機能も有している。2つの施設の可能性を發揮し、「子育てするなら燕市で」を全国に知つてもらえるような将来の展望を伺う。

答 2つの施設の役割を整理し、全天候型子ども遊戯施設を運動能力と体を育む施設、こどもの森を豊かな感性を育む知の施設と位置づける。こどもの森をより快適にご利用いただけるよう、老朽化している外壁や空調設備などの更新を行い、発達の連続性を意識した子供の知的な遊びの展開についても新たに取り組んでいく。



全天候型子ども遊

問 こどもの森は、中高生を含む18歳までの

答 対象年齢を限定せず、様々なイベントや講座を実施している。学生のチラシやポスターを市内中学校や高校に送付するなどして呼びかけている。



駐車場には屋根を設置。  
雨や雪の日でも傘を差さずにベビーカー等で入館できます  
(イメージ)

マークがついた  
枠内

は、議員が質問の背景や説明をまとめたものです。

マーカーしてある質問項目は本文に内容を掲載しています。

質問項目▶ 子供の権利 除雪体制



## 「こどもまんなか社会」を!

近藤隆行  
(公明党)

答弁 子供や若者の意見を政策に活かす

問 今後も安定的な  
除雪体制を!

答 除雪体制の現状を伺う。  
除雪体制は現状確保できているが、除雪

子供がより笑顔で  
いられる社会を!

質問項目▶ 障がい者雇用の促進 ゼロカーボンシティの実現に向けて おでかけきららん号



## 障がい者就労の更なる促進を

佐野大輔  
(新風つばめ)

答弁 重要な課題として全庁挙げて取り組む

問 工場の遮熱・断熱の補助事業化を

答 除雪体制は現状確保できているが、除雪

障がい者就労支援事業所の商品販売の様子  
(2023つばめバリアフリーフェスより)

質問項目▶ 高齢者の健康管理 交通安全対策 将来を見据えた財政のあり方



## 帯状疱疹ワクチン接種助成を

渡邊雄三  
(公明党)

答弁 新年度予算で助成事業を実施していく

問 帯状疱疹ワクチン接種費用を助成し、接種を希望する多くの市民が受けやすくなることが大切ではないか。

答 高い予防効果があるとされる不活化ワクチンは、高額の接種費用がかかる。費用の一部を助成することは、接種しやすい体制づくりに効果的であり、新年度予算で対応したい。



## 帯状疱疹

痛み  
赤い発疹  
水ぶくれ

脇腹に罹患した高齢者



問 帯状疱疹ワクチン接種費用を助成し、接種を希望する多くの市民が受けやすくなることが大切ではないか。

答 高い予防効果があるとされる不活化ワクチンは、高額の接種費用がかかる。費用の一部を助成することは、接種しやすい体制づくりに効果的であり、新年度予算で対応したい。

問 経常収支比率悪化の対策は

答 対策のひとつとして、ふるさと納税を新規重点施策の財源として活用してきたが、今後は、新たな将来負担に備えるための財源として活用していくことも検討する必要がある。

問 燕市の農業の現状は、担い手の減少と高齢化が進み、経営規模の縮小や離農を考える農業者が年々増えている課題を抱えている。今後も気候変動に応援していくべきか。

答 燕市の農業への取組で、年々増えている課題を抱えている。今後も気候変動に応援していくべきか。

問 管理には、80年の期間を要すると試算する。

答 市内の鳥獣害の発生状況はどれくらいか。イノシシによる稲の被害も発生している。獣友会と連携し、捕獲事業を進めたい。

質問項目▶ 燕市の農業 森林環境譲与税 鳥獣害対策



## 今後の農業者への対応は

藤井秀人  
(新風つばめ)

答弁 農家を応援していきたい

問 今後の森林管理の進め方

答 市内の林野面積は、649ヘクタール。森林環境譲与税を今後どのように利用し、森林管理を進めていくのか。

問 25の地区ごとに協議の場を設けて令和7年3月までにすべての地区で策定することになっているか。

答 全市町村で策定が始まっている。今後も気候変動に応援していくべきか。

市内の林野面積は  
649ヘクタール

問 帯状疱疹ワクチン接種費用を助成し、接種を希望する多くの市民が受けやすくなることが大切ではないか。

答 高い予防効果があるとされる不活化ワクチンは、高額の接種費用がかかる。費用の一部を助成することは、接種しやすい体制づくりに効果的であり、新年度予算で対応したい。

問 経常収支比率悪化の対策は

答 対策のひとつとして、ふるさと納税を新規重点施策の財源として活用してきたが、今後は、新たな将来負担に備えるための財源として活用していくことも検討する必要がある。

問 燕市の農業の現状は、担い手の減少と高齢化が進み、経営規模の縮小や離農を考える農業者が年々増えている課題を抱えている。今後も気候変動に応援していくべきか。

答 燕市の農業への取組で、年々増えている課題を抱えている。今後も気候変動に応援していくべきか。

問 管理には、80年の期間を要すると試算する。

答 市内の鳥獣害の発生状況はどれくらいか。イノシシによる稲の被害も発生している。獣友会と連携し、捕獲事業を進めたい。

問 対応策は

答 野菜、果樹など被害が確認され、近年はイノシシによる稲の被害も発生している。獣友会と連携し、捕獲事業を進めたい。



質問項目▶ 持続可能都市の実現



## 自治会と共に住みよいまちに

こばやしよしあき  
小林由明  
(新風つばめ)

答弁 確実に一步一歩取り組んでいきたい



マークがついた枠内は、議員が質問の背景や説明をまとめたものです。

問 住民と自治会の問題は、訴訟に発展している事例もある。地域自治の問題が、移住定住や地域社会継続の阻害要因となることを、他自治体でも聞いている。

答 住民と自治会の問題進められると、人口減少社会では地域社会の消滅を招く。自治会負担軽減や運営に关心を持つ機運醸成や、

自治体の現在の課題

自治会の現在の課題	団体数	割合
全体	1,142	—
役員・運営の担い手不足	984	86.1%
役員の高齢化	946	82.8%
近所付き合いの希薄化	676	59.2%
加入率の低下	608	53.3%
行政からの依頼事項が多い	414	36.2%

出典：内閣府「持続可能な自治会活動に向けた男女共同参画の推進について（平成29年3月）」の報告書のアンケート調査から作成

高齢化が主原因なのだろうか？  
課題の本質は？

質問項目▶ 公共施設のトイレ おいらん道中 桜並木



## 公民館等のトイレを洋式化に

タナカ・キン  
(市民クラブ)

答弁 洋式化は計画的に順次検討していきたい

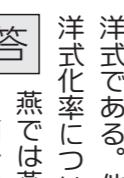


問 燕では燕中央公民館と南公民館、東公民館、吉田では吉田公民館と中央公民館や吉田公民館のトイレは全て洋式である。今後改修を検討する。

答 燕では燕中央公民館の6館が100%である。また、小中川公民館が72%、西燕公民館と松長公民館が40%、小池公民館が33%、分水の分水公民館が1%、西燕公民館と松長公民館が7%、川前公民館が57%。



燕市文化会館2階の和式トイレ利用者に配慮した整備を求める



問 公民館等の公共施設は地域の人々が集う場所である。高齢化社会にあって、トイレが和式だから行きづらいようでは困る。

答 男女とも和式であり、ご不便をおかけして弱つてしたり、膝が悪い方にはとても使いづらい。改善すべきと思う。

問 文化会館2階の展示ギャラリーは、絵画グループを中心に利用団体も多い場所である。現在、トイレが和式なので足腰が弱つてたり、膝が悪い方にはとても使いづらい。改善すべきと思う。

答 燕では燕中央公民館の6館が100%である。今後改修を検討する。

問 中央公民館や吉田公民館のトイレは全て洋式である。他の公民館の洋式化率について伺う。

答 男女とも和式であり、ご不便をおかけして弱つてしたり、膝が悪い方にはとても使いづらい。改善すべきと思う。

問 公民館、地区公民館合わせて13館ある中で、洋式化が100%でないのは不公平である。特に分水公民館については、ほんとに先駆けて改修する必要がある。

答 築40年近く経つており、改修と併せて一緒に考えていく。



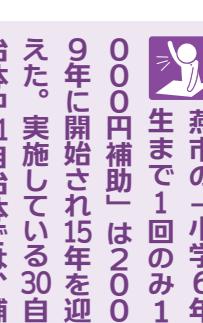
質問項目▶ 子供のワクチン接種補助 プラスチック資源循環 柏崎刈羽原子力発電所 新潟県央基幹病院



## インフルエンザ補助拡大を

ながいゆきお  
長井由喜雄  
(日本共産党議員団)

答弁 一歩でも前に出られるように検討したい



問 子供と子育て世代応援により、他市町村では拡充されているところが多い。新型コロナと並行して感染の中、抵抗力が弱まっている子供達の接種率を上げることは大事ではないか。

答 後発で開始した自治体ほど充実傾向となっている。この現状を踏まえつつ、やはり一歩でも前に出られるように検討したい。



2回の接種で9000円前後かかるのが現状です



質問項目▶ 燕市における農業振興策



## これからの農業振興のあり方

おおしまやすひろ  
大島靖浩  
(新風つばめ)

答弁 新規就農者・若手農業者への育成に注力

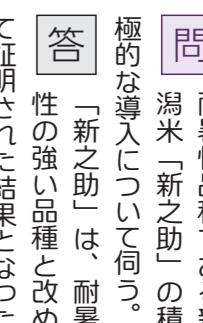


問 担い手確保や若手農業者の育成に力を入れ、特に「踏み出せ！農業！」スタートアップ事業では新規就農に向けた研修など支援を実施している。経営規模拡大などに積極的に取り組んで、今後も若手農業者向けの支援を強化したい。

答 新ブランド米の立ち上げとスマート農業の活用促進について伺う。

問 将来的な課題として見据え、「飛燕舞」新ブランド米の立ち上げとスマート農業の活用促進について伺う。

答 販売強化に注力したい。「燕市チャンレンジファーマー支援事業」でも、スマート農業を推進していきたい。



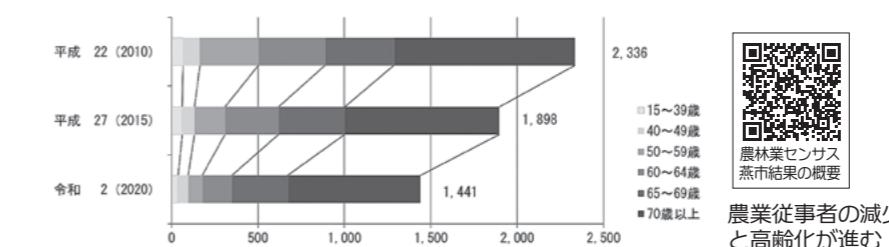
治体以外の自治体の意向をまとめて意思表示を行うことで、広域自治体としての役割を果たしたい」と述べた。市長の信の問い合わせには、「どうか。それを具体的にどう提案していただきなれば」と考える。



問 耐暑性品種である新潟米「新之助」の積極的な導入について伺う。

答 「新之助」は、耐暑性の強い品種と改められた。しかし、ブランド米としての価格維持の調整もあり、証明された結果となつた。

年齢別基幹的農業従事者数



農業従事者の減少と高齢化が進む





質問項目▶地域経済と小規模事業者支援 公共交通



## 公共交通網の発信強化を

答弁 停留所改編情報は早く周知を行う

宮路敏裕  
(日本共産党議員団)

問 市の公共交通は認知が進み、大変期待されている。団塊世代が75歳

答 周知の方法についてどう考えているのか。

問 市の公共交通についての特集号を組む予定である。また、LINEやSNSの活用。地域の自治会長には直接お話しをして、地域の方に利用していくことを考えている。

改編される  
燕労災病院バス停

## GIKAI TOPICS

## 市・政・発・展・に・尽・力

わたなべひろのぶ  
渡邊広宣議員（8期）が、地方自治の進展に貢献した長年の功績を称えられ、新潟県知事から表彰されました。12月22日、議場において、表彰と記念品の伝達が行われました。



こちらにも  
掲載しています

地方自治功績  
渡邊広宣議員次回定例会は  
3月6日(水)  
開会予定です

委員会室で開催される3つの常任委員会と予算審査特別委員会の生中継と録画配信も行います。ぜひご覧ください。

議会中継は  
こちらから

質問項目▶ 国の最も重要な課題の一つ、少子化について 空き家対策



## 異次元の少子化対策について

田中淑子  
(新風つばめ)

答弁 燕市独自の少子化対策を実施している



国が「異次元の少子化対策」と言つてゐるが、本音として2人以上上の子供が欲しいと願う夫婦が多いようである。

問 上がらない。若い世代の方々は生活に余裕はないが、本音として2人以上上の子供が欲しいと願う夫婦が多いようである。

答 他市に先駆けて妊娠婦医療にかかる窓口負担額ゼロや、18歳まで入院医療費全額助成、妊娠婦のタクシーカーポン発行等の経済的支援。物価高騰に対するは、子育て応援臨時給付金、給食材料価格上昇相当分支援などを実施し、市内外の方から「子育てるなら燕市で」と評価をいたき、少子化傾向を少しでも緩やかにできるよう取り組んでいきたい。

問 若い世代の住宅ローン負担を少しでも減らすため、空き家の再利用が有効であると考えるが、空き家対策の補助金等について伺う。

答 1か月前までには、燕市ホームページや「広報つばめ」等で周知を図っていく。

問 周知の方法についてどう考えているのか。

答 市民にとって公共交通の改編情報は早く周知される。そのための運行ダイヤを事業者と協議中であり、停車所設置の準備を進めてい。そのための運行ダイヤが有効であることは認識している。令和6年3月から県央基幹病院まで路線を延長するため、新たなバス停留所設置の準備を進めてい。その声を耳にする。早く情報が欲しいという声があるがいかがか。

問 市の公共交通は認知が進み、大変期待されている。団塊世代が75歳

のピークとなる中、交通網をさらに強化しなければ、二ヶ年に応えられないのではないか。

答 今後、高齢者の運転をさうに強化しなければ、二ヶ年に応えられないのではないか。



令和6年度のオープンを予定。全天候型子ども遊戯施設（イメージ）

これは重要であると捉えている。空き家、空き地活用バンクに掲載されている建物を取得された方を対象として、空き家の改修費に対する助成を行っている。

空き家の再利用により、安価に住宅が確保可能と見える。住宅ストック有効利用を推進する



質問項目▶ 公園の管理 交通安全施設の維持管理



## 公園遊具の安全確保について

小林秋光  
(新風つばめ)

答弁 効果的な修繕・撤去を実施する

燕市は「全天候型子ども遊戯施設」の開設を目指すなど、子供たちの安全な遊びを促進している。一方で公園内の遊具が破損したままになり、子供たちの遊び場を妨げている。公園施設長寿命化計画も進めていが、壊れた遊具は速やかに撤去し、安全な遊び場を提供すべきと考える。

問 公園遊具の安全管理について伺う。

答 公園施設長寿命化計画について伺う。

問 専門知識を有した資格者による点検のほか、利用者からの通報で劣化や損傷があつた場合、一時的に使用を禁止し、修繕可否を確認の上、修復または撤去を検討する。

答 公園施設長寿命化計画では29か所の公園を選定し、遊具やベンチなど全体的な設備を総合的に整備していく方針としている。

問 遊具の不具合や故障に関する連絡方法は、電話やホームページの問合せフォーム、公式LINEで受け付けています。閉所時では警備員が



子供たちの冒險心を刺激する公園の遊具。安全な環境での遊びが、創造性と成長を育む。

警察と連携して点検を行っている。カーブミラーなど施設の維持管理について伺う。

答 道路標識は9月11月を点検重点期間として、交通安全運動期間のパートで点検・修繕を実施している。カーブミラーなど施設の維持管理について伺う。

対応している。